

2007年12月25日

相原久美子



国会
REPORT

「委員会初質問のご報告」

参議院議員 相原久美子

去る12月20日、私の所属する参議院内閣委員会で初の質疑時間を持つことができました。

少子化に対して、政府がどのような方策をとっていくのか、またこの間の選挙戦を通し保育所の組合員から出されていた配置基準の課題等を取り上げました。私の持ち時間は質疑応答で30分！ とても短く、現状認識と対応を確認するだけで時間が無くなってしまいました。

全国一律の最低基準を無くし、地域にその基準を任せることが地方間格差を生み、今より保育サービスの水準が落ちることを懸念しますし、保育士資格取得要件を緩和することが本当に子どもや親にとって望ましいものなのか、低賃金、劣悪な労働条件の臨時や非常勤職員が増加してきている現状、潜在的有資格者が本当に保育現場で働き続けたいと言う状況整備をすることが今、施策として必要なのではないか、等々。

答弁の中から見えてきた、現場や利用者の意見をないがしろにした課題を整理し次回つなげ、しっかりと追求して行かなくてはならないと、考えています。

最後になりますが、議席をいただいてから「あっ」と言うまもなく、年の瀬を迎えます。改めて皆さんからいただいた多大なご支援に、心から感謝いたします。

どうぞ良い年をお迎えください。そして来年もよろしく申し上げます！



ともに「あいくみ」

◇相原久美子事務所◇

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1

参議院議員会館621号室

Tel. 03-3508-8621 Fax. 03-5512-2621